

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	宮崎美容専門学校
設置者名	宮崎県美容業生活衛生同業組合

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容科 昼間課程	夜・通信	1,050 時間	160 時間	
	美容科 夜課程	夜・通信	1,050 時間	90 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

※宮崎美容専門学校のホームページ上に公表 http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第 2 号の 2－②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	宮崎美容専門学校
設置者名	宮崎県美容業生活衛生同業組合

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	学校専修学校における学校評価ガイドラインに則って行う。 学校関係評価委員を選出。 年 1 回、6 月 学校関係者評価委員 3 名にて学校運営の中での教育活動の成果の検証や支援、援助を行い教育水準の保障と向上を図る。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考 (学校と関連する経歴等)
宮崎県美容業生活衛生同業組合 理事長 美容室 ID オーナー 梶本 辰男	令和 6 年 4 月 1 日～ 令和 8 年 3 月 31 日	企業
美容室 One Cover1st オーナー 堀之内 広志	令和 6 年 4 月 1 日～ 令和 8 年 3 月 31 日	企業・卒業生
森田美容室 黒岩 麻由美	令和 6 年 4 月 1 日～ 令和 8 年 3 月 31 日	企業・卒業生
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	宮崎美容専門学校
設置者名	宮崎県美容業生活衛生同業組合

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 教員間の協議に基づき、授業の到達目標を設定し、前年度中に授業計画を策定し年間計画とともに 3 月上旬～中旬にかけて作成。 4 月下旬に本校ホームページ上に掲載する。	
授業計画書の公表方法	宮崎美容専門学校のホームページ上に公表 http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学期毎の考査をし、認定点数(60 点)以上満たすまで行う。 なお、授業料免除及び奨学給付金に係る的確認定にあつては、1 度目の成績を用いて判定を行う。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 学期末考査を行い、その点数を基に成績評価を適切に行っている。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	宮崎美容専門学校のホームページ上に公表 http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) ・卒業の認定は、2年間の各学期(3回)の考査により認定を満たした者(60点以上)点数に満たないものは、追試を行い、合格レベルに達した者は、卒業の認定に満たしたものとする。 ・2年間の出席状況を校則に照らし、卒業認定会議で決定する。 欠席者は補習をすることで法廷時間を履修すること。 ・学則で定める必要な単位を履修していること。(2010時間)	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	宮崎美容専門学校のホームページ上に公表 http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	宮崎美容専門学校
設置者名	宮崎県美容業生活衛生同業組合

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/
収支計算書又は損益計算書	http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/
財産目録	http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/
事業報告書	http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/
監事による監査報告（書）	http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
衛生分野		衛生専門課程	美容科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	Ⓜ 夜	2010 時間 単位時間／単位	510 時間		1500 時間			
			2010 時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数	
80 人		58 人	人	6 人	3 人		9 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画 （概要） 指導目的と教科の時間数により長期、中期、短期と計画
成績評価の基準・方法 （概要） 必修科目の学科教科 7 実技教科 1 }年間3回考査を実施、合格点に満たない場合は 選択科目の学科教科 1 再考査を行う 実技教科 4 学期毎の考査をし、認定点数（60 点）以上満たすまで行う。 なお、授業料免状及び奨学金に係る的確認定にあたっては、1 年目の成績を用いて判定を行う。
卒業・進級の認定基準

(概要) - 卒業の認定は、2 年間の各学期(3 回)の考査により認定を満たした者(60 点以上) - 点数に満たないものは、追試を行い、合格レベルに達した者は、卒業の認定に満たしたものとする。 2 年間の出席状況を校則に照らし、卒業認定会議で決定する。
学修支援等
(概要) 学期毎の欠席状況をみてその学科の補講を行う。 補講 欠課の授業、レポート提出(各学期毎に終了させる)

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15 人 (100%)	2 人 (13.3 %)	13 人 (87.7 %)	0 人 (0 %)
(主な就職、業界等) 美容業界(一般サロン)			
(就職指導内容) 年間就職ガイダンス 5 回実施			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容国家資格、ネイル、メイク(SBS 2 級認定)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
45 人	3 人	6.7 %
(中途退学の主な理由) 美容とは違う職業に就きたいため。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別対応（面談に時間をかける）、補習内容を確認し、別室で授業を行う。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
衛生分野		衛生専門課程	美容科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼 ⑧夜	2, 010 時間	510 時間		1, 500 時間		
			2010 時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		32 人	0 人	4 人	1 人	5 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 指導目的と教科の時間数により長期、中期、短期と計画	
成績評価の基準・方法	
（概要） 必修科目の学科教科 7 実技教科 1 } 年間 3 回考査を実施、合格点に満たない場合は 選択科目の学科教科 1 再考査を行う 実技教科 4 学期毎の考査をし、認定点数（60 点）以上満たすまで行う。 なお、授業料免状及び奨学金に係る的確認定にあたっては、1 度目の成績を用いて判定を行う。	
卒業・進級の認定基準	
（概要） ・卒業の認定は、2 年間の各学期(3 回)の考査により認定を満たした者(60 点以上) 点数に満たないものは、追試を行い、合格レベルに達した者は、卒業の認定に満たしたものとする。 ・2 年間の出席状況を校則に照らし、卒業認定会議で決定する。	
学修支援等	
（概要） 学期毎の欠席状況をみてその学科の補講を行う。 補講 欠課の授業、レポート提出(各学期毎に終了させる)	

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14 人 (100%)	0 人 (0 %)	14 人 (100 %)	0 人 (0 %)
(主な就職、業界等) 美容業界(一般サロン)			
(就職指導内容) 年間就職ガイダンス 5 回実施			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容国家資格、ネイル、メイク(SBS 2 級認定)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
31 人	1 人	3.2 %
(中途退学の主な理由) 美容とは違う職業に就きたいため。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別対応（面談に時間をかける）、補習内容を確認し、別室で授業を行う。		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等 令和5年度

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
美容科 昼間課程	100,000 円	600,000 円	500,000 円	施設維持費 120,000 円 教育活動費 380,000 円
美容科 夜間課程	60,000 円	420,000 円	310,000 円	施設維持費 40,000 円 教育活動費 270,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 宮崎美容専門学校ホームページ上に公表 http://www.miyabi.or.jp/school/about/disclosure/		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制） 専修学校における学校評価ガイドラインに則って行う。 年1回、6月 学校関係者評価委員3名にて学校運営の中での教育活動の成果の検証 や支援、援助を行い教育水準の保障と向上を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
宮崎県美容業生活衛生同業組合 理事長 美容室 ID オーナー 梶本 辰男	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業
美容室 One Cover1st オーナー 堀之内 広志	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業・卒業生
森田美容室 黒岩 麻由美	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業・卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.miyabi.or.jp/school/
--